

## 諫早市DX推進計画(Ver.2.0)(案)に対するパブリックコメントの実施結果について

- 1 実施期間 令和8年3月4日(水)から令和8年3月17日(火)17時まで
- 2 閲覧方法 ホームページ
- 3 提出方法 電子申請システム・メール・FAX・郵送
- 4 意見の件数 5件(1名)

No.	年代	意見(原文)	意見要旨	市の考え方
1	40代	2. 推進体制の整備 (4ページ)	DX推進に伴う情報セキュリティリスク増大を踏まえ、全庁的にセキュリティを統括する「最高情報セキュリティ責任者(CISO)」の設置や専門部門の整備が必要であり、責任と役割の明確化が必要ではないか。	情報セキュリティに関する規則を策定し、副市長を最高情報セキュリティ責任者(CISO)とする情報セキュリティ委員会等を設置し、高いセキュリティを維持してまいります。
2	40代	5. 取組事項 デジタルバйд対策 (13ページ)	行政のデジタルコンテンツは、視認性や操作性の向上、多言語対応、音声読み上げなどアクセシビリティ対策を強化し、多様な利用者が平等に利用できる環境整備が必要ではないか。	電子申請やホームページにおけるUI/UXの向上を図るとともに、だれもがデジタルの恩恵を受けられるよう、アクセシビリティ対策も充実させてまいります。
3	40代	5. 取組事項 行政データのオープン化 (14ページ)	オープンデータの推進にあたっては、データの品質の確保が重要であり、公開するデータ数の拡大だけでなく品質向上も重要ではないか。 一方、公開データによる個人情報漏えいの懸念もあるため公開基準等の十分な検討が必要ではないか。 また、BIツールやAI等によるデータ分析・可視化を通じて、政策立案や行政サービスの高度化、地域課題の解決につなげていく視点も重要ではないか。	関係自治体と連携し、データ品質の向上及びセキュリティの確保を図るとともに、BIツールやAI等を活用したデータ利活用の重要性についても検討してまいります。
4	40代	5. 取組事項 AI・RPAの利用推進 (16ページ)	生成AIは利便性の高いツールである一方、情報漏えいや誤情報生成などのリスクがある。利用範囲の明確化やガイドライン策定、運用ルール整備、利用者教育が必要ではないか。	生成AIの活用にあたっては、利用ガイドラインを策定し、適宜見直しを行ってまいります。また、機密情報の取扱いや生成AIの回答に対する確認を徹底するなど、職員向けの教育・研修を実施し、適切な運用に努めてまいります。
5	40代	5. 取組事項 行政デジタルインフラの整備 (17ページ)	行政は多くの個人情報等の機密性の高い情報を取り扱っている。庁内LANの無線化やクラウドサービスの利用にあたっては、技術的・人的・組織的な情報セキュリティ対策が必要ではないか。	国が示すガイドライン等に準拠したセキュリティポリシー等を策定し、適切なセキュリティ対策を実施するとともに職員教育を強化し、安全なDX推進を図ってまいります。